

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

5

May 2023
Vol.336



【ときめき人】

登米ジュニア吹奏楽団

【特集】

登米市シティプロモーションの
取り組み

【今月の表紙】

eスポーツ世代間ゲーム交流会
(関連記事15ページ)



とめし 登米市

の魅力を発信

市は、登米市が持つ魅力を市内外へ情報発信する「シティプロモーション」を推進しています。登米市を知らない人に「行ってみたいまち、住んでみたいまち」に選ばれ、市民の皆さんには愛着や誇りを持ってもらうため、活動が続いている「登米市シティプロモーションサポーター」を紹介します。



佐藤 砂登史

イベントやSNSで積極的に市をPR

▶佐沼夏祭りで音楽イベントを企画し、司会をしながら市のPR活動をしました。会場内にはポスターを貼って、行きかう多くの人に市の魅力をアピールしました。▶経営している動物病院や、管理者を務める迫体育館にポスターやパンフレットを設置。積極的に登米市のPRを続けています。



田邊 治通

商品にロゴマークを入れてPR

▶登米町の自営店で洋菓子や太白飴などを作っており、商品の包装紙に登米市シティプロモーションロゴマークを入れてPRしています。▶かわいいマークがお客さんにとっても好評です。今後もロゴマークを包装紙に使うことで、市のPRを続けていきたいです。



シティプロモーションで
地域を元気に

「シティプロモーション」とは、地域のイメージ向上やブランド確立のための宣伝や広報活動などを行うことです。少子高齢化などによる人口減少が課題となっている本市において、将来にわたり活力のあるまちを持続していくためには、人口の流出を防ぐとともに、観光客などの交流人口の拡大や、若者や子育て世代が住み続けたいと思うまちにしていく必要があります。

自分たちが住んでいる地域への愛着や誇りを持ち、その魅力や地域資源を多くの人へ発信することは、地域活動の活性化につながります。また、知名度や認知度の向上により生まれる関心や憧れは、「行ってみたい、住みたいまち」に選ばれるようになり、交流人口の拡大や人口減少に歯止めをかける効果が期待されます。

シティプロモーションサポーターの活動は、一人一人の「地域を元気にしたい」という思いを、多くの人に伝えるものです。ぜひ、あなたの知っている登米市のいいところ、大好きなところを、一緒に発信していきましょう。





うまし、たくましく、登米市



宮城県登米高等学校

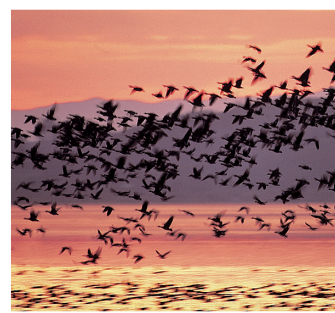
探究学習で作った紙芝居がきっかけで
シティプロモーションサポーターに



ツイッター



▶登米市の魅力を詰め込んだ紙芝居を作り、登米小学校の児童に披露しました。紙芝居作りを通して、登米市のことを調べ、魅力を知り、私たちの住む地域について改めて考えることができました。▶人に伝える楽しさを学ぶことができ、今後も登米市の魅力を発信できるよう、登米市のことをもっと勉強して、ふるさとの良さをPRをしていきたいです。



子育て応援団 みんなのおもちゃ箱

手作りおもちゃワークショップ、絵本の読み聞かせや、わらべうた遊びなど



フェイスブック



▶親子で楽しむ「木のおもちゃワークショップ」に協力団体として参加。皆さんに、たくさんの木製おもちゃを手にとって遊んでもらいました。▶森のまち「登米市」で、木に触れ、生活に木を取り入れて、楽しく子育てしてほしいです。▶「木にふれあい、木に学び、木と生きる」木育活動と子育て支援を続けていきたいと思ひます。





秋田大学 ^{ますみつ}益満ゼミナール

益満 ^{たまき}環 准教授

登米市の取り組みをシティプロモーションの良い事例として広めています



ホームページ

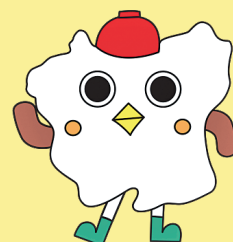


登米市のイベントに学生たちと参加。PR活動を楽しく学んでいます。

▶私の母校である秋田県立大曲高等学校の学生とのワークショップや、市民向けのセミナーなどで、登米市のシティプロモーションの取り組みを紹介しています。▶ただ動画を作って配信するだけではなく、市民が参加しながら市のPRに取り組み、朝ドラの誘致にまでつながった登米市のシティプロモーションは、ほかの地域にはないものだと思います。▶これからも多くの学生、学校、地域が連携してつながっていければうれしいです。



全国のサポーターのみんなが
いろいろな取り組みで
登米市の魅力を発信しているトン



登米市観光PRキャラクター「はっトン」
© 登米市観光物産協会



瀬古 英三郎

(東京都)

料理で登米市をPR

▶東京神田の「竹仙」で、母の出身地である登米市や宮城県の料理を提供する小料理屋を営んでいます。▶登米市の食材や料理を提供したり、登米市のポスターを店内に貼ったり、店の外にはのぼり旗を立ててPRしています。▶「おかえりモネ」では、「はっと汁指導」をさせていただきました。





やじゅ (愛知県)

「おかえりモネファン」から「登米ファン」に

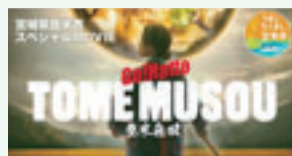


▶朝ドラで描かれた登米市へ聖地巡礼してから魅了され、登米ファンに。その後も数回訪れています。▶デスクワークをしながらH@!FMを聴いていて、番組に投稿するのが日課。登米が生活の一部になっています。▶油麩が大好きになり、地元のスーパーに要望して置いてもらえるようになりました。今は定期的に地元スーパーで購入しています。▶SNSなどで登米市の良さを広めています。

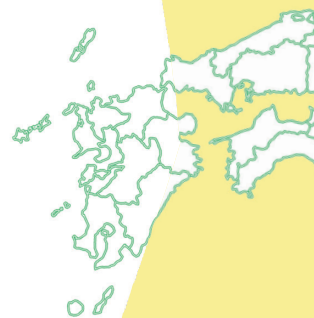


阿部 仁 (大阪府)

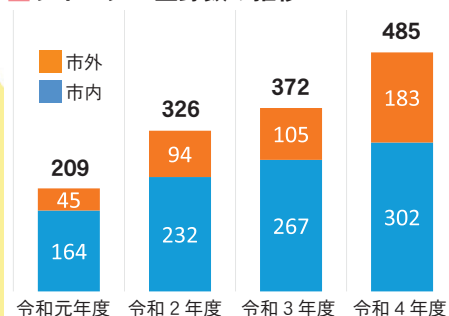
大阪府堺市立少林寺小学校教諭
授業で登米市のPR動画を活用



▶社会科の授業で、登米市PR動画「登米無双」を紹介しています。▶「登米無双」は、子どもたちがとても興味を示していて魅力的な良い動画だと感じています。▶動画をきっかけに、子どもたちが登米、宮城、東北に興味を持ち、防災や東日本大震災の学びを深めることができました。登米市からの出前授業もしていただき、ゆるキャラ「はっトン」も大人気です。これからも子どもたちとともに登米のファンを増やしていきたいです。

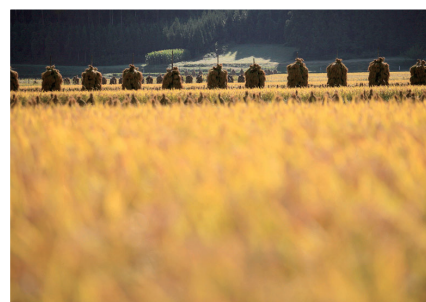


サポーター登録数の推移



令和5年3月末現在で、485の個人・団体が登米市シティプロモーションサポーターに登録しています。居住地別では、市内が302件、市外が183件(うち79件は県外)です。「おかえりモネ」の放送の効果もあり、市外在住のサポーターが増加しています。

サポーターの登録状況



市民の良さを発信する シティプロモーションへ

市は、平成28年度からシティプロモーションに取り組んでいます。一昨年、本市が舞台の一つとなったNHK連続テレビ「おかえりモネ」では、森林や雄大な北上川など、本市の豊かな自然環境や伝統文化、長沼フットピア公園など多くの観光施設に加え、温かな登米市民の人柄が描かれ、全国の人にこれらの魅力を知っていただく貴重な機会となりました。

今後、こうした本市のイメージを市民の皆さんと一緒に考えて全国へ広めていきたいと考えており、昨年度は市内在住のイラストレーター野家一行さんがデザインした登米市の四季をテーマとしたイラストポスターを制作。店舗や事業所などで掲示し、市の



まちづくり推進部
観光シティプロモーション課
伊藤 宏一 課長

魅力を発信しています。

登米市の一番の魅力は、シティプロモーションサポーターの皆さんをはじめとする「人の魅力」だと思います。これまで以上に市民の魅力を発信するコンテンツを増やすことで、行ってみたい、住んで良かったと思われるようなシティプロモーションに取り組みたいと思います。



うまし、
たくまし、
登米市

登米は、うまい。
豊潤な登米耕土から生まれ、大切に育まれる恵みは、素朴だけど味わい深い食になる。
登米は、たくましい。
代々培われてきた地域の絆は、そこに暮らす人々を結び、たくましく生きる活力を生む。
登米は、うまくて、たくましい。

シティプロモーションサポーターを 募集しています

登米市のシティプロモーションの趣旨に賛同し、自らのホームページやツイッター、フェイスブックなどのSNSを活用して登米市の魅力を発信したり、認知度を向上させるイベントなどに参加したりする個人・団体を「登米市シティプロモーションサポーター」として募集しています。

【主な活動内容】

- ①市の魅力、地域資源などの情報発信、PR活動
- ②市の知名度、認知度の向上およびイメージを確立するための事業やイベントの参加または協力
- ③その他シティプロモーションの推進に関する活動

【登録要件】活動が可能な人であれば、誰でも登録できます

【特典】報酬はありませんが、サポーターに登録した

人には、登録証やPR用グッズ、パンフレットなどを無償で提供します。また、活動が確認された場合には記念品を贈呈します

【申込方法】所定の申請書に必要事項を記入し、提出してください。申請書は各総合支所に備え付けているほか、市公式ホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部観光シティプロモーション課（観光シティプロモーション係）

☎0220(23)7331

市公式ホームページ
(シティプロモーションサポーター制度)



Zoom Up Tome

全国大会、東北大会に出場し、
活躍した市内小中生を紹介します

※大会開催時の学年を記載しています



第70回全国小中高児童生徒川開
書道展文部科学大臣賞

阿部真花(豊里小4年)

4年生になってから友達がやっていたのを見て書道を始めました。賞をもらった時、家族がとても喜んでくれてうれしかったです。

第70回全国小中高児童生徒川開
書道展毎日新聞社賞

池田星(豊里小4年)

全国で入選したと聞いて、驚きました。みんなからすごいねと言われて、これからも頑張っていていきたいと思いました。



第60回全国防具付空手道選手権
大会組手小学3年生男子優勝

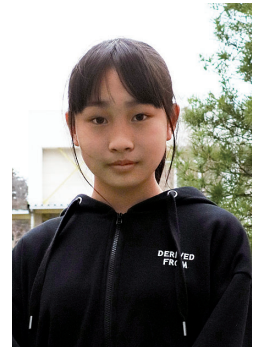
菅原颯真(豊里小3年)

空手をやっていた母の影響で、5歳の頃から続けています。全国大会で毎年優勝することを目指して、頑張りたいと思います。

第60回全国防具付空手道選手権
大会組手小学4年生女子優勝

菅原寧音(豊里小4年)

決勝戦で先にポイントを取られただけで逆転勝利できて本当に良かったです。組手だけでなく、形の競技もうまくなりたいです。



第22回全日本少年少女空手道選
手権大会出場

佐藤瑠愛(豊里小5年)

緊張したけれど、先輩たちに励まされて全国まで行くことができました。次の大会では一つでも勝ち進められるよう頑張ります。

第70回全国小中高児童生徒川開
書道展準大賞

岩崎向夏(豊里中2年)

入賞できて本当にうれしかったし自信につながりました。いろいろな書体を書けるようにこれからも練習を続けたいと思います。



全国歯・口の健康に関する図画・
ポスターコンクール入選

阿部花梨(豊里中3年)

小さい頃から絵を描くことが大好きです。今回の入選は、絵に携わるといふ将来の夢につながる大切な経験になりました。

東北大会出場者

【第16回東武杯日本少年野球春季全国大会東北支部予選第1位】

▶大槻秀翔(豊里中2年)、佐々木慈現(米山中2年)、佐々木翼(佐沼中1年)

【第55回受信環境クリーン図案コンクール東北協議会佳作】

▶佐藤結良(豊里中3年)、松浦美桜(東和中3年)

住宅用新エネルギー設備の設置、電気自動車などの導入を支援

●住宅用新エネルギー設備導入支援事業補助金

新エネルギー設備の導入を促進するため、機器の購入や設置費用を補助します。

【対象機器】木質バイオマス燃焼機器

【対象者】次の要件を全て満たす人①市内に住所があり、住宅に機器を設置すること②交付決定日以降に機器を設置すること③市税に滞納がないこと④これまで当該補助金を交付されていないこと

【補助金額】補助対象経費の3分の1(補助上限額≒10万円)
【申込期限】令和6年3月11日(月)
※予算額に達した時点で受け付けを終了します
●電気自動車等導入支援事業補助金

市は、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、二酸化炭素排出量の少ない電気自動車などの普及促進を図るため、電気自動車などの導入経費の一部を支援します。
【対象者】次の全てに該当する

人①市民または市内事業者であること②市税に滞納がないこと

【対象自動車】電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車のいずれかであり、次の全てに該当すること①車検証に「自家用」と記載されていること②使用の本拠の位置が登米市内であること③令和5年1月1日から12月31日までに初度登録されていること

【補助要件】次の全てに該当すること①新車で購入またはリース契約していること(リース契約の場合は、契約期間が4年以上であり、新車購入と同等程度の債務が発生する見込みであること)②車検証に記載されている所有者または使用者であること
【補助金額】10万円
【申込期限】令和6年3月29日(金)

●共通事項
【申込方法】申請書と必要書類を提出してください
※申請書は市公式ホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)
☎0220(58)5553



第3子以降の子の小学校入学に祝金を支給

【対象】5月1日時点で市内に住所を置き、本年4月に第3子以降の子が小学校に入学した保護者

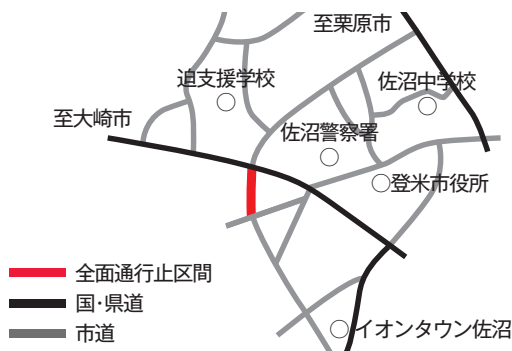
【支給金額】1人につき3万円
【申請方法】4月中旬に申請書などを小学校を通して配布します。支給対象となる場合は、申請書に必要事項を記入し、小学校へ提出してください
【申請期限】5月22日(月)
【決定通知】申請書の内容を確認し、後日結果を通知します
【その他】第3子以降の子が小学校に入学しても、該当しない場合があります。支給要件などの詳細は、事業概要を確認ください。また、市内に住所を置き、第3子以降の子が市外の小学校に入学した場合は、問い合わせください
【問い合わせ】教育委員会教育部学校教育課(教育振興係)
☎0220(34)2679

道路災害復旧工事に伴う通行止めのお知らせ

令和4年3月に発生した福島県沖地震により、市道石打坂・鴻ノ木線では、広範囲にわたる路面の沈下や亀裂などの被害がありました。このことから、次のとおり災害復旧工事を実施します。

工事中は、工事区間を全面通行止め(終日)としますのので、ご理解とご協力をお願いします。

【工事箇所】迫町北方字日向前地内(市道石打坂・鴻ノ木線)
【工事内容】舗装亀裂・段差改善、沈下箇所のかさ上げなど
【規制状況】全面通行止め(終日)
【規制期間】5月15日(月)～7月31日(月)
【問い合わせ】建設部道路課(道路整備一係)
☎0220(34)2315



Information
04

エヌ・オー・エーが
日本農業大賞を受賞

中田町の(有)エヌ・オー・エー(高橋良代表取締役)が第52回日本農業賞「個別経営の部」で大賞を受賞しました。日本農業賞(全国農業協同組合中央会、都道府県農業協同組合中央会、日本放送協会主催)は日本農業の確立を目指して意欲的に経営や技術の改善に取り組み、地域社会の発展にも貢献している個人や団体を表彰する賞で、農業界において大変栄誉のある賞です。主な審査基準は「立地条件を生かした合理的、安定的な経営である」、「市場動向を的確にとらえ、消費者のニーズに応える農業に取り組んでいる」、「農業を通じて地域社会の活性化に貢献している」などです。

今回の受賞は、高橋代表の地域のリーダーとしての活躍やスマート農業など新技術の導入、環境保全型農業や耕畜複合経営などの取り組みが高く評価されました。

高橋代表は3月14日、市役所へ表敬訪問し、熊谷市長に受賞を報告。「大きな機械を導



入するまでは人力が頼り。平成12年の設立以来苦勞しながらこれまでやってきた。農業は自然との闘いだが自然に教えられることも多い。今回の受賞は地域の皆さんのおかげで、大変感謝しています」と話しました。

Information
05

地震に備え、耐震助成事業を利用ください

令和5年度の募集事業

区分	木造住宅	地域集会施設	危険ブロック塀	
	耐震診断	耐震診断	危険ブロック塀撤去工事	生垣などの設置工事
事業内容	専門家による木造住宅の耐震診断に対し、費用を一部補助します	専門家による木造地域集会施設の耐震診断に対し、費用を一部補助します	倒壊の恐れがある危険なブロック塀を取り壊す場合、費用を一部補助します	危険なブロック塀の撤去に伴い新たに塀などを設置する場合、費用を一部補助します
補助対象(全てに該当するもの)	①昭和56年5月31日以前に着工した戸建て住宅②木造平屋建てから木造3階建てまでの住宅③過去に市の耐震診断を受けていない住宅	①昭和56年5月31日以前に着工した集会施設②木造平屋建てから木造3階建てまでの集会施設③過去に市の耐震診断を受けていない集会施設	①公衆用道路などの路面からの高さが1m以上(擁壁上の場合は60%以上)②平成14年度以降の実態調査または今後の実態調査でD・E判定のもの③一部撤去の場合は、路面からの高さを50%以下に改修する場合	危険ブロック塀の撤去跡地への軽量の塀の設置工事▶生垣の場合=高さ1m以上の苗木を50%以下の間隔で植栽▶塀の場合=高さ60%以上のフェンスや板塀の設置
助成内容	【市負担額】14万2400円 【個人負担額】8400円(200平方メートル以下)~3万9800円(340平方メートルを超える)	【上限】16万5600円 【補助率】対象経費の3分の2	【補助額】4千円/平方メートル 【上限】15万円 【補助率】対象経費の3分の2	【補助額】4千円/平方メートル 【上限】10万円 【補助率】対象経費の3分の2
募集件数	20件	1件	11件	11件
申込期間	5月15日(月)~6月16日(金) ※希望者が助成件数を超えた場合、抽選会を開催します。件数に余剰が出た場合は11月30日(木)まで随時受け付けます	5月15日(月)~11月30日(木) (先着順)		

※令和6年3月中旬までに工事完了(工事業者への支払い含む)し、市に報告することが交付の条件です
 ※申請前に解体工事を含めて現場に着工(工事業者との契約含む)した場合、補助を受けられません
 ※募集件数は、国・県の補助金の交付状況により、変更する可能性があります
 ※令和5年度分の「木造住宅耐震改修工事助成事業」の募集の受け付けは終了しています。令和6年度分の募集は、改めてお知らせします
 ※「地域集会施設耐震改修工事助成事業」は、「地域集会施設耐震診断助成事業」の実施が補助要件となります
 ※詳しくは市公式ホームページで確認するか問い合わせください

【申し込み・問い合わせ】建設部住宅都市整備課(建築係)
 ☎0220(34)2316



市公式ホームページ「地震対策事業について」

医療局職員を募集します

職種	採用予定	受験資格	試験日	申込期間	合格発表
臨床検査技師	1人程度	昭和63年4月2日以降生まれで、臨床検査技師の免許を有する人または令和6年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人	5月14日(日)	4月10日(月)～4月30日(日)	5月26日(金)
診療放射線技師	1人程度	昭和63年4月2日以降生まれで、診療放射線技師の免許を有する人または令和6年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人			
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を有する人または令和6年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人			
看護師	25人程度	▶免許保有者＝昭和49年4月2日以降生まれの人 ▶免許取得見込者＝昭和59年4月2日以降に生まれ、令和6年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人 ※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています	第1回 5月14日(日)	4月10日(月)～4月30日(日)	5月26日(金)
			第2回 7月30日(日)	5月1日(月)～7月14日(金)	8月10日(木)
			第3回 10月29日(日)	7月15日(土)～10月13日(金)	11月10日(金)

※採用予定人員は変更することがあります。採用は令和6年4月1日(免許取得見込みは5月1日)の予定です

※郵送での申し込みは、受付期間中の消印のものに限ります

※看護師は合格者が採用予定人員に達した場合、次回以降の採用試験の開催を中止する場合があります

【試験会場】登米市民病院・地域医療連携センター(多目的ホール)

【試験種目】小論文試験(1時間)、人物(面接)試験、健康診断、資格調査

【受験申込書の配布】申込書は、医療局経営管理部経営管理課で配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「(応募職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入し120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。申込書は、登米市医療局のホームページからもダウンロードできます

【合格発表】市公式ホームページに受験番号を掲示し、受験者に結果を郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(人事係)

〒987-0511 登米市迫町佐沼字下田中25番地 / ☎0220(21)6888

登米市犯罪被害者等支援条例を制定しました

誰もが、ある日突然、犯罪の被害者やその家族、遺族(犯罪被害者等)になる可能性があります。犯罪被害者等は、生命を奪われたり、傷害を負わされたりといった直接の被害に加え、周囲の無理解による配慮に欠けた対応による間接的な被害にも苦しめられるなど、精神的・経済的にも厳しい状況に置かれ、日常生活を送ることが困難となる場合も少なくありません。

市では、犯罪被害者等の支援に関し、市民の皆さんに寄り添った支援を総合的に推進し、受けた被害の早期の回復と軽減を図るとともに、安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的に、登米市犯罪被害者等支援条例を制定し、4月1日から施行しています。二次的被害を防止するためにも、犯罪被害者等が置かれている状況や支援の必要性について理解いただき、犯罪被害者等の生活の平穏を害することのないよう配慮願います。

■犯罪被害者等支援のための主な施策

【総合的窓口の設置】犯罪被害者等の相談窓口、情報提供、支援内容などを案内します。窓口は、市民生活部市民

生活課市民総務係です

【見舞金の支給】犯罪被害者等の経済的負担を軽減するため、見舞金を支給します

【対象者】登米市に住民登録がある人で、故意の犯罪行為により被害を受けた人またはその家族など

【見舞金の区分】

見舞金の種別	支給対象者	支給額	備考
遺族見舞金	犯罪行為により死亡した人の遺族である市民	30万円	
傷病見舞金	犯罪行為により傷病の被害を受けた市民	10万円	医師の判断により療養の期間が1月以上であること
その他見舞金	遺族見舞金または傷病見舞金と同じ	各上限10万円	①検案書料を除く死体検案費用②住宅などの特殊清掃費用

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎0220(58)2118

病院事業だより

⑩市立病院における地域医療連携室の役割

～市民の皆さんと未来の病院事業と一緒に考えるため、登米市病院事業についてシリーズで紹介します～

■市立3病院における地域医療連携室の役割

地域医療連携室では、市立3病院への円滑な受診や入院を支援する「前方連携」と、退院に向けた調整などの「後方連携」をしています。

前方連携では、他の医療機関との連携を推進するために、医療機関向けの広報紙や外来医師担当表を発送するなど、当院の情報発信や、他の医療機関から転院受け入れの際の相談窓口となっています。後方連携では、病気やけがが原因で要介護状態となったり、後遺障害が残った場合などに、患者や家族と院内外の関係する部署との連携を図り、各種福祉制度の利用のほか、在宅療養や施設入所、転院などの支援や調整をしています。

また、医療・介護・福祉の連携を図るため、地域の医療や介護などの関係者が集まる意見交換会を開催したり、他機関が主催する会議や研修会に参加したりするなど、「地域包括ケア体制」と「地域共生型社会」の構築に向けて取り組んでいます。

【問い合わせ】登米市市民病院管理課 ☎0220(22)5511

Interview



市民病院地域医療連携室
高橋 奨
室長補佐兼地域医療連携係長

登米市市民病院の地域医療連携室では、専任の社会福祉士と退院調整看護師が、患者や家族の相談に応じ、経済的・心理的・社会的問題の解決調

整、社会復帰を支援しています。具体的には、患者や家族の話を伺う中から、解決の糸口を探り、院内の他職種と協働して対応しています。また、院内で対処しきれない問題については、院外の機関や施設などと連絡を取り合いながら、病気やけがによって生じたさまざまな心配事に対する相談や援助をしています。相談窓口は、市民病院の本館1階に設置していますので、気軽にご相談ください。

地域医療連携室の紹介

医療機関向けの広報紙の発行や紹介状の管理



地域医療意見交換会の開催



在宅療養後方支援体制、医科歯科連携の窓口

【在宅療養後方支援体制】在宅療養している患者や家族が安心して自宅で過ごせるように、在宅医療を提供する医療機関と市立病院が連携して診療を行う仕組みです

【医科歯科連携】手術期や抗がん剤治療時などの口腔ケアの充実を目的に、地域の歯科医療機関との連携を推進しています

松本宏氏が病院事業管理者に就任



4月1日付けで、病院事業管理者に松本宏氏(67)が就任しました。任期は、令和9年3月31日までの4年間です。

【略歴】昭和30年宮城県塩竈市生まれ。岩手県立大船渡病院、東北大学医学部、古川市市民病院などを経て、平成25年から登米市市民病院副院長、27年に院長、28年4月から医療局長兼登米市市民病院院長を歴任。

千葉雅弘病院事業管理者が退任



千葉雅弘病院事業管理者が3月31日に任期満了で退任しました。千葉氏は、平成31年4月から4年にわたり本市の病院事業管理者を務め、地域医療の充実に尽力しました。

健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

●**高齢者の消費者被害**
高齢者は「お金」「健康」「孤独」の3つの大きな不安を持っており、といわれています。訪問詐欺師や悪質な訪問事業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、貯蓄などの大切な財産を狙っています。高齢者は自宅に多くの被害者が多い、電話勧誘販売や訪問販売による被害に遭いやすいのも特徴です。高齢者の被害を防止するためには、地域社会全体で見守り、支援することが求められています。周りの人が、普段から手口や被害について話題にし、注意をするよう呼び掛けることも大切です。不審な電話や訪問を受けたときの対応の仕方や、相談窓口なども話し合っておきましょう。

5月の献血日程

6日(土)、21日(日)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

認知症の理解を深める サポーター講座

認知症を正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

身近な人の被害に気が付いたら、お住まいの地域包括支援センターに相談ください。消費生活相談窓口の紹介など、連携を図って対応します。

5月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3(祝)	桜井医院(登米町) ☎0220(52)3936	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
4(祝)	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	プレミア歯科(南方町) ☎0220(23)2038
5(祝)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	プレミア歯科(南方町) ☎0220(23)2038
7(日)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	かさま第2 歯科医院(石越町) ☎0228(34)3887
14(日)	おおたおおたにクリニック(中田町) ☎0220(35)1161	さとう歯科医院(迫町) ☎0220(22)8133
21(日)	八嶋中央診療所(石越町) ☎0228(34)2013	佐藤歯科医院(豊里町) ☎0225(76)0220
28(日)	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)☎0225(94)5111

5月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
22(月)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士・公認心理師
23(火)	米山総合支所 9:30～11:30 臨床心理士・公認心理師
30(火)	迫保健センター 13:30～15:30 医師

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。

- 迫町域にお住まいの人
迫総合支所☎0220(22)5554
- 中田・石越町域にお住まいの人
中田総合支所☎0220(34)2311
- 登米・東和町域にお住まいの人
東和総合支所☎0220(53)4113
- 米山・南方町域にお住まいの人
米山総合支所☎0220(55)2112
- 豊里・津山町域にお住まいの人
豊里総合支所☎0225(76)4113

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

症サポーター」を養成する講座を開きます。

【日時】5月18日(木)午後1時30分～3時

【場所】津山老人福祉センター

【定員】20人(先着順)

【申込期限】5月15日(月)

【申し込み】津山・豊里地域包括支援センター

☎0225(68)3780

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎0220(58)5551

●アルコール等依存症家族教室

アルコールなどの問題を抱える人の家族が、病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応について学び合う教室を開催します。

【対象者】飲酒・ギャンブル・薬物など依存症に関わる問題で悩んでいる人の家族

【日時】5月10日(水)午後1時30分～3時

【場所】石巻保健所登米支所

●ひきこもり・思春期専門相談

ひきこもりや思春期に関する悩み相談に応じます。

【日時】5月15日(月)午後1時

30分～4時30分

【場所】石巻保健所登米支所

【相談員】氏家靖浩(精神保健福祉士・公認心理師)

●共通事項

【相談料】無料(要電話予約)

【申込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害班)

☎0220(22)6118

ヘルシーとめ講座

受講者を募集

食べることは、心身の健康づくりはもちろんのこと、楽しみや喜びでもあり、心を豊かにしてくれます。「食」を切り口にして、健康について仲間と共に学び、健康づくりの輪を広げてみませんか。

【実施期間】5月～令和6年2月(全6回)／初回は5月16日(火)午前10時～11時30分

【場所】市役所南方庁舎(大会議室)

【講座内容】健康づくり講話、実習、体験

【対象者】市内在住の20歳以上の人の人

【定員】20人程度

【申込期限】5月9日(火)

※電話で申し込みください

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

妊娠・出産・子育て応援します

●よりせい・ほっと相談

妊娠中や出産、育児について個別相談に応じます。

【日時】5月16日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

●わくわくマタニティサロン

妊娠中の生活を快適に過ごす

し、赤ちゃんを健康に生み育てるための正しい知識を身に付ける教室を開催しています。パパの参加も歓迎します。

【内容】妊娠期の食事バランス・貧血・便秘の予防、母乳・授乳の方法、離乳食について、産後の応援シートを作成

【日時】5月30日(火)午前10時～11時45分(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

●こんには赤ちゃんサロン

妊娠中、出産、育児のことに

ついて、みんなでゆつくり話してみませんか。

【日時】5月23日(火)午前10時～11時30分(要電話予約)

【場所】追子育て支援センター

【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター

☎0220(58)5558

●子育て支援講座

子育て中のママ、ストレッチやタッチケアで体を動かしたりフレッシュしましょう。

【日時】5月10日(水)午前10時30分～11時30分(要電話予約)

【場所】登米北上こども園

【申し込み・問い合わせ】登米北上こども園

☎0220(52)3558

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



伊藤 凜ちゃん
(追町駒木)



及川 斗瑚くん
(東和町米川1区)



及川 明花ちゃん
(東和町錦織3区)



西條 太陽くん
(中田町駒牽)



小野寺 颯斗くん
(米山町狐崎)



佐々木 玲音くん
(米山町的場)



佐藤 楓夏ちゃん
(石越町第十四)



千葉 碧羽ちゃん
(石越町第九)



佐藤 千優ちゃん
(津山町平形)

3月中に応募があった子どもたちを掲載しています

小学生がポップ制作 イラストで上杉文庫紹介

「本のポップ創作コンクール入賞作品の展示」が3月3から15日までイオンタウン佐沼で、16から31日まで迫図書館で実施されました。

市では、市内の小中学校に「上杉文庫」を設置し、図書の充実に努めています。ポップ創作コンクールは、上杉文庫の図書を紹介するポップを市内の小中学校から募集。5回目となる今回は587点の応募があり、19作品が入賞しました。来場した千葉暖空さん(13)＝南方町柳沢＝は「図書を分かりやすく絵と文章で表現していて、その図書を読んでみたくなりました。小学生の時にポップを作ったことを思い出しました」と話していました。



独自の視点で描かれたイラストや文章など魅力溢れる表現のポップが来場者たちを楽しませました。

絵本の楽しさ届ける 読み聞かせの技術を向上

「読み聞かせ研修会」は3月5、19の両日、中田生涯学習センターで開かれ、市内の読み聞かせボランティアや学校司書、学生など36人が参加しました。

研修は、読み語り塾「やまがっこう」代表の鶴飼信好氏を講師に迎え、絵本の読み方や選び方、ボランティアの役割や活動の広げ方などについての講話を実施。受講者の菅原喜美子さん(66)＝東和町米谷2区＝は「こども園で読み聞かせボランティアをしているので受講しました。立ち姿や本の持ち方など、今まで気付かなかったことを今後の活動に生かしていきたい」と話していました。



読み聞かせの実演を交えた講話に、受講者の皆さんは真剣に耳を傾けていました。

貴重な自然を再認識 生物多様性の向上目指す

「第11回人と野生動植物の共生を考えるつどい」は3月12日、豊里公民館で開かれ、市内外から約100人が参加しました。

講演は、自然環境を守り将来にわたって保全していくことを考えるきっかけとするため企画。長年ガン類やその生息地の保全などの活動をしている呉地正行氏と、テレビなどでおなじみの気象予報士、大和田彩可氏を講師に迎え、2部構成で行われました。千田脩矢さん(11)＝石越町第四＝は「自然の大切さがよく分かった。これからも節電や自分ができることに積極的に取り組んでいきたい」と話していました。



参加者はうなずいたりメモを取ったりしながら真剣なまなざしで聴講。本市の貴重な自然環境を見つめ直す機会になりました。

災害支援協定を締結

災害時に電動車両を貸与

宮城三菱自動車販売(千田茂穂代表取締役社長)と本市の「災害時等における電動車両および給電装置の貸与に関する協力協定」締結式が3月17日、登米市役所で開催されました。

本協定は、自然災害や大規模停電などが発生した際に、電動車両および給電装置の貸与を受けることで、発電設備のない避難所や災害対応現場などにおける電源確保、人や物資の輸送に役立てるものです。締結式で千田社長は「広範囲で長期間にわたる災害が発生した際、電動車両の貸与により市民の皆さんに少しでも安心していただきたい」と述べました。



協定式の後には、屋外で電動車両および給電装置を活用したデモンストレーションが披露されました。

古民具で近代を回顧

学芸員が展示の品を解説

企画展「冬の道具春の道具」の展示解説は3月25日、市歴史博物館で開かれ、学芸員が展示品や当時の生活様式などについて説明しました。

企画展は、まだ電化製品が貴重だった時代に市内などで使用されていた暖房具を中心に、民具やそりなどを展示。当時の暮らしを思いながら世代間の交流につなげることを目的に5月7日まで開かれています。来館者は「明治期から昭和初期ごろに使用されていた古民具が好きで来館しました。貴重な長火鉢などの展示に目を引かれました。これからも企画展示を楽しみにしています」と話していました。



歴史博物館の学芸員が展示品などを丁寧に説明。来館者は解説を聞きながら当時の生活に思いをはせました。

ゲームでつながる輪

北方地区で世代間交流会

「eスポーツ世代間ゲーム交流会」(北方公民館主催)が3月25日、北方公民館で開かれました。

eスポーツは、コンピューターゲームなどを使って年齢や性別に関係なく、多くの人が参加できる競技。さまざまなイベントの開催やeスポーツの普及活動をしている「登米e-sports」(浅井洋幸代表)の協力により開催された交流会には、多くの地域住民が訪れゲームを通じて世代間交流をしました。参加した佐藤武里さん(37)、冨太さん(4)親子=迫町舟橋=は「家で遊ぶのと違って、たくさんの方が集まってわいわいにぎわう雰囲気楽しかった」と笑顔を見せていました。



同日行われた子ども会の手作り教室やゲートボール大会の参加者も自由に出入りし、会場は大盛況でした。



寄り添い半世紀

これからも「よしよし」で乗り越える

千葉
淑江さん(74)
良政さん(76)

石越町・第二
1971(昭和46)
3月入籍 年

★出会ったきっかけは

【淑江】お見合だよ。昔はベテランの仲人さんがいてね。姉の仲人もしてくれた人だったね。

★お互いの性格は

【良政】何にでも一生懸命に取り組む性格だね。野菜作りが好きで、収穫すると近所にたくさんお裾分けしてるよ。

【淑江】お人よしで面倒見もいいね。近所の人たちからも頼られてるんだよ。

★夫婦円満のコツは

【良政】どちらかが弱くないどだめだよ。

【淑江】けんかになると車でどこかに出かけちゃうんだよ。機械の下取りはあるけど奥さんの下取りはないからねっていつも言ってるの。

★これからの生活は

【良政】二人の名前のように、良くて悪くても「よしよし」で元気に暮らしていきたいね。

まちの若い衆

佐藤 琉輝さん(19)

さとう・りゅうき 米山町・瀬ヶ崎

★身長と血液型 166センチでO型です。

★現在は 涌谷町のアルプスアルパインで自動車の部品を製造しています。小さな製品を扱う細かな作業や3交代制の勤務は大変ですが、友人の自動車などに乗ったときに会社のロゴを目にするとうれしいし誇りに思います。

★自分の性格 周りの人たちからはマイペースだと言われます。焦ったり急いだりするのが嫌いなので自分でものんびり屋さんだと思います。

★休日は 温泉巡りをしています。温泉はリラックスできる場所がいいですね。

★趣味は 小学生のころから続けているバスケットです。社会人チームに所属していて週に2日練習しています。NBAのカイリー・アービング選手が憧れで目指しているプレイヤーです。

★好きなタイプは 価値観が合う人や、何よりも表情豊かな人がいいですね。おいしいものを食べて幸せそうにしている顔を見るのが好きです。

★今やってみたいこと 日本のいろいろな所を旅行してたくさんの方を目にしたいです。

★登米市について一言 県外の都市部を旅行した時に登米市の空気のおいしさを再認識しました。散歩が好きで日頃から登米市の自然を堪能しています。





ぼくとわたしの夢

千葉 颯さん

ちば・はやて 石越小4年
石越町・第八

町一番のプロバスケット選手

ぼくの将来の夢は、プロバスケットボールの選手になることです。なりたいたったきっかけは、お父さんが、昔バスケットボールをしていたということを知り、ぼくもやってみたく思ったからです。

夢をかなえるため、1年生の時にバスケットボールのスポ少に入りました。今は、週に2回小学校と中学校の体育館で練習しています。バスケットボールの楽しいところは、みんなで笑顔でパスを回していると、チームが一つになったように感じられるところです。練習は大変なときもありますが、プロの選手を目指して頑張っています。

プロの選手になれば、仙台市の会場で試合をしたり、スポ少のコーチをしたり、いろいろなことができる選手になりたいです。そして、バスケットボールで地元の人たちや宮城県の人たちを元気づけていきたいです。

わが家の アイドル

～「わが家のアイドル」を募集～

【応募方法】右のQRコードを読み込み、電子申請してください
※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります
【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)
☎0220(22)2147



電子申請QRコード



伊藤 凧杜くん(3歳)

2019年10月4日生まれ
迫町・新町
将さんの長男
いつも笑顔をくれてありがとう。元気いっぱい笑顔満開で成長してね。



富士原 紬衣ちゃん(1歳)

2022年3月20日生まれ
迫町・上沢
陸さんの長女
毎日元気いっばいのつつちゃん。たくさん食べておっきくなあれ。

佐々木 天くん(1歳)

2021年12月25日生まれ
石越町・第二
哲弘さんの長男

食いしん坊な僕。おっとりさんで笑顔がとってもかわいい天くん。これからもっともっと大きくなってね。



三浦 永菜ちゃん(3歳)

2019年10月10日生まれ
米山町・追土地
亜矢さんの次女

甘えん坊で面白いことが大好きなわが家のおだづもっこ。お姉ちゃんと仲良く、明るく優しい子に育ってね。



情報場

広報 Information

催し

仙台藩志会公開歴史講座 伊達学塾 in 登米

「伊達学塾」を登米町で開催します。誰でも参加できますので、ぜひご来場ください。

【日時】5月27日(土)午後1時40分～3時10分

※午後1時20分から藩志会員による演武を披露します

【場所】登米公民館(大集会室)

【定員】100人(申込先着順)

【講演】初めて世界一周した石巻の水主の物語「環海異聞」の世界

【講師】伊達宗弘氏(仙台大学客員教授、仙台藩志会会長)

【参加費】500円

※観光オプションを希望する場合、別途800円。詳しくは問い合わせください

夜間納税相談窓口 (5月・6月分)

【日時】5月25日(木)
6月29日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

募集



伊達藩志会
公開歴史講座
申込フォーム

【申込期限】5月20日(土)

【申し込み・問い合わせ】仙台藩志会文化部(澁谷)
☎080(5578)1226
☎022(259)4389
✉Sendai.Hanshi62@gmail.com

マイナンバーカード 申請サポート

【日時】5月17日(水)
午前9時30分～午後4時

【場所】南方庁舎2階図書室

【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎0220(58)2118

市民参加の森林づくり 植樹祭参加者募集

市と県は、春の植樹祭の参加者を募集します。誕生記念や結婚記念など、参加者の記念を標柱にするし植樹する「わたしの記念植樹」も併せて

実施します。ぜひ参加ください。

【日時】5月28日(日)午前10時～正午(小雨決行)

【集合場所・時間】道の駅津山もくもくランド駐車場/午前9時30分

【植林場所】津山町柳津字黄牛深畑地内

※集合場所から植林会場まではバスで送迎します

【募集人数】150人(申込先着順)

※記念植樹は先着20人

【参加料】無料

【持参する物】軍手、長靴

【申込期限】5月15日(月)

※電話、ファクシミリ、電子メールで申し込みください

※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、年齢、電話番号、記念植樹を申し込み場合は記念名(初孫誕生記念など)、標柱設置者氏名を明記

してください

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農林振興課(林業振興係)

☎0220(34)2709
☎0220(34)2802
✉norinshinko@city.tome.miyagi.jp



普通救命講習会 受講者を募集

救急車が到着するまでの間、適切に応急手当てをすることで一人でも多くの人の命を救うことができます。大切な命を救うため、講習会の参加者を募集します。

【日時】5月21日(日)午前9時～正午

【場所】消防防災センター(3階大会議室)

【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など

【受講料】無料

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告

KN KUMANEN

快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

ドリームくん

- なごみの家きらり
- コインランドリー-清潔空間
- BFCクマネン
- 鋼ネオウィング
- 燻ケアサービス(備)

TEL.0220-22-2415(代)



住宅入居者を募集

中田、東和、豊里、石越定住促進住宅は現在随時募集をしています。入居を希望する人は住宅都市整備課まで問い合わせください。

※郵送での申し込みはできません

【申し込み・問い合わせ】

建設部住宅都市整備課(住宅係)

☎0220(34)2316



【募集人数】20人(先着順)
 ※中学生以上の誰でも受講できます
 【申込期限】5月1日(月)～14日(日)
 【申込方法】電話で申し込みください
 ※再講習を希望する人も併せて募集しています
 【申し込み・問い合わせ】消防署(救急係)
 ☎0220(22)2119

就職ガイダンス 参加企業を募集

企業の概要説明など、就職希望者の就職活動を支援する企業を募集します。

【開催日】7月4日(火)

【場所】登米総合体育館

【募集期限】5月12日(金)

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(企業振興係)
 ☎0220(34)2706



ホーム
 市公式(就職ガ
 イダンス)
 ページ

介護職員初任者研修科 受講生を募集

【対象者】就職または転職のため本課程の技能、知識などを習得しようとする人、ハローワークの受講指示、推薦または支援指示を受けられる人

【募集人数】15人

【訓練期間】6月23日(金)～9月22日(金)

【場所】J.M.T.C 佐沼教室

【費用】テキスト代など約1万3千円(授業料は無料)

【応募方法】ハローワークに相談の上、入学願書を提出して

ください

【申込期限】5月19日(金)

【面接選考】6月2日(金)

【問い合わせ】石巻高等技術専門校
 ☎02225(22)1719



石巻高等技
 術公式(公
 式)ホーム
 ページ

太陽光パネル・蓄電池の 共同購入参加者を募集

県は、再生可能エネルギー推進の一環として、住宅向け太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業「みんなのおうちに太陽光」を開始しました。多くの方が一緒に購入することで、太陽光パネルや蓄電池をお得に購入、設置できるキャンペーンです。参加は無料登録が必要ですが、登録だけで購入が決まることはありません。ぜひ参加を検討ください。

【参加登録期限】7月31日(月)

【問い合わせ】宮城みんなのおうちに太陽光事務局
 ☎0120(728)3000

お知らせ

人道支援寄付金口座の 開設期間を延長します

市は、3月31日までポーランド共和国に対する人道支援寄付金口座を開設していましたが、戦争の長期化でポーランドにとどまらざるを得ない避難民も多く、さらなる支援が必要な状況にあることから、避難民を支援するため、口座開設期間を延長します。

【受付期限】6月30日(金)

【振込口座】▼みやぎ登米農業協同組合本店／普通0000644／ポーランド人道支援寄附金口座登米市長熊谷盛廣▼ゆうちょ銀行／00150141515686／登米市ポーランドへのウクライナ人道支援金

※窓口(ATMを除く)での通常振り込みの場合は手数料が免除されます

※受け付けた寄付金は、駐日ポーランド大使館から紹介された社会福祉法人福田会の寄付金口座へ送金します

【問い合わせ】総務部市長公室(秘書総務係)
 ☎0220(22)2090

ダイユー・エイト登米中田店案内図 広告

ダイユー・エイト登米中田店
 〒985-0801 宮城県登米市中田町石森字駒牽400
 TEL 0220-23-9433
 営業時間 あさ8時～よる8時まで

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

DAIYU HOME CENTER ダイユー・エイト 登米中田店

8

野菜苗に季節の花苗入荷しました

※写真はイメージです

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

伐採、造林には 届出が必要です

森林の立木を伐採するとき
は「伐採及び伐採後の造林の
届出書」の提出が必要です。令
和5年4月から、届出者の本
人確認書類や土地の登記事項
証明書、隣接森林との境界関
係書類などの添付書類の提出
が義務付けられました。必要
な書類は届出者や届出内容に
よって異なります。詳細は市
公式ホームページで確認くだ
さい。



多様なビジネスの ステップアップを支援

● **産業支援事業**
実施することで売上増加お

よび事業拡大の見込みがある
事業に対し支援します。

【**対象者**】市内事業者(市内在
住の個人または市内に主たる
事業所を有する法人・団体が
対象)

【**対象経費**】設備費、委託費、旅
費、謝金、借上料など

※メニューにより異なります

【**想定される取り組み**】製造用
機械の導入、ホームページ作
成、商談会へ出展、店舗改修な
ど

【**補助率**】対象経費の3分の1
以内

【**申請期間**】通年。予算がなく
なり次第受け付け終了します

● **創業支援事業**

市内で新たに事業を開始す
る人に対し、創業時に必要な
資金の一部を支援します。

【**対象者**】市内で令和6年3月
末までに新たに事業を開始す
る人または第2創業をする人
※詳しくは公募要領を確認く
ださい

【**対象経費・補助率**】支援対象
期間(令和5年7月〜令和6
年3月15日)の従業員の人件
費、店舗などの借上料、設備
費、仕入れ・材料費、委託費、旅
費など/対象経費の3分の2
以内(上限200万円)

【**選考方法**】提出された事業計
画を審査会で総合的に評価し

ねんきんだより

国民年金保険料は 納付期限までに

令和5年4月分から令和6
年3月分までの国民年金保険
料は、月額1万6520円で
す。保険料は、日本年金機構か
ら送付される納付書により、
金融機関・郵便局・コンビニエ
ンスストア・スマートフォン
アプリで納められます。また、
クレジットカードやインター
ネットなどを利用しての納付
や便利でお得な口座振替もあ
ります。

毎月の保険料の納付期限
は、翌月の末日です。保険料の
納め忘れがあると、不慮の事
故が発生した際に、障害基礎

年金や遺族基礎年金が受けら
れない場合がありますので、
必ず納付期限までに納めてく
ださい。

なお、所得が少ないなど保
険料の納付が困難な場合は、
保険料が免除・猶予される制
度があります。新型コロナウイルス
感染症の影響により収
入が減少した場合は、令和3
年3月以降の保険料の納付
が免除・猶予される臨時特別
措置も設けられていますの
で、各総合支所市民課窓口へ
ご相談ください。

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル
☎ 0570(003)004

▼市民生活部国保年金課(年
金医療係)
☎ 0220(58)2166

選考します

【**支援件数**】1件程度

【**公募期限**】5月31日(水)

● **空き店舗活用支援事業**

空き店舗を賃借して新たに
小売業・飲食業を開始する人
に、必要な資金の一部を支援
します。

【**対象者**】空き店舗を賃借し新
たに出店する人または既に市

内に主たる事業所を有し、新
たに2店舗目を出店する人

【**対象経費・補助率**】改修費、設
備費、設計費など/対象経費
の3分の1以内(上限50万円)

【**申請期間**】通年。予算がなく
なり次第受け付け終了します

● **共通事項**

【**申し込み・問い合わせ**】産業
経済部地域ビジネス支援課



一日一組限定の特別な空間

広告

株式会社 市民葬祭



誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 5月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
4/29(土) (祝) ～ 5/7(日)	<p>●法人設立30周年記念第19回登展 ～登米市民ふれあい美術展～ 【時間】午前9時30分～午後4時30分(最終日は午後3時まで) 【会場】小ホール 【入場料】無料</p>	登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111
6(土)	<p>●佐沼高校吹奏楽部 第58回定期演奏会 【時間】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料</p>	佐沼高校 ☎0220(22)2022
21(日)	<p>●登米文化創生夢づくり音楽会 2023「ヴァイオリン&シンセサイザーの融合」 【時間】午後1時【会場】大ホール 【入場料】大人3000円/ 小中高生1000円</p>	登米文化創生事業 実行委員会 ☎090(4552)8728
25(木) ～ 28(日)	<p>●高校生絵画展IN登米市2023 【時間】午前9時30分～午後6時 (最終日は午後3時まで) 【会場】小ホール【入場料】無料</p>	登米市 (市民協働課) ☎0220(22)2173
28(日)	<p>●宮野浅太郎特別公演 チャリティーショー 【時間】午前10時30分 【会場】大ホール 【入場料】1階指定2500円/ 2階自由1500円</p>	同実行委員会 ☎090(3983)3753
31(水)	<p>●夢スターコンサート 【時間】①午後1時②午後6時 【会場】大ホール 【入場料】プレミアムチケット 8000円/SS席6800円</p>	夢グループ ☎0570(666)443

※5月の休館日は、1日、8日、15日、22日、29日です
※入場料は前売り価格です

(地域ビジネス支援係)
☎0220(34)2706
✉chikibusiness@city.tone.
miyagi.jp

県内市町村合同 就職オンライン説明会

県内市町村職員を目指す大
学生などを対象としたオンラ
イン説明会を開催します。

【日時】5月19日(金)午後2時
～4時

【対象者】令和6年3月に大
学・高等学校などを卒業予定
の人、県内市町村への就職を
希望する人
※WEB会議システムを使用

したオンライン配信
※申込方法など、詳しくは市
公式ホームページを確認く
ださい

【問い合わせ】総務部人事課
(人事研修係)
☎0220(22)2145

芸術文化団体の 事業経費を補助します

芸術文化団体が主催する大
会経費の一部を補助します。

【対象事業】令和6年度に市内
で芸術文化団体が主催する各
種大会(音楽、伝統芸能、美術、
文芸など)で全国的な規模で
実施するもの

【補助率・限度額】次のいずれ
か少ない額で、30万円を上限
とします①補助対象経費の2
分の1以内②全体経費から協
賛金を除く諸収入を控除した
額(補助対象額)の2分の1以
内の額。ただし、その額を協賛
金を上回る場合は、補助対象
額から協賛金を控除した額

【申込期限】9月29日(金)

※令和5年度事業分は受け付
けを終了しています

※事前に提出書類などについ
てご相談ください

【申し込み・問い合わせ】まち
づくり推進部市民協働課(地
域づくり推進係)
☎0220(22)2173



認可地縁団体の規約等の 変更手続きについて

認可地縁団体は、代表者や
区域などの告示事項に変更が
あったときに届け出が必要で
す。また、規約を変更した場合
にも、市長に届け出て認可を
受ける必要があります。

認可地縁団体制度の詳細
や提出書類の様式は、市公式
ホームページを確認くださ
い。

【問い合わせ】まちづくり推進
部市民協働課(市民活動支援
係)
☎0220(22)2173



市公式ホーム
ページ(認可地
縁団体制度)

人と環境への
新しい優しさを
目指して
お気軽にご相談
下さい

株式会社 清建

環境プロバイダ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流

TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字
下田中53番地8

仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告
TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214
南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**春の農作業安全運動展開
対策と準備で事故防止**

● **農業機械の転落・転倒対策を徹底しましょう**

農作業死亡事故調査(令和3年)の結果、農業機械に係る事故が全体の約7割を占め、このうち農業機械の転落・転倒事故が農業機械事故の約半数(49・1%)と最大要因となつています。危険な箇所やリスクを回避するため、組織や家庭内において「声掛け」を実施しましょう。その際「気を付けて」などではなく、「道が狭いから迂回を」など行動を具体的に伝えるようにしましょう。

● **【転落・転倒のリスクが高い箇所の安全対策のポイント】**
① 農道ではブレーキ連結の確認
② 曲がり角では特に速度を落とす
③ 路肩の除草や補強

● **【問い合わせ】**産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

● **農繁期の路面清掃にご協力ください**

農繁期には、トラクターなどから道路に土が落ちることがあります。道路に落ちた泥や土の塊は、通行の妨げになるだけでなく、交通事故の原因となる場合もあり、道路法

で禁止行為として規定されています。やむを得ず道路を汚してしまった場合は、速やかに清掃をお願いします。安全で快適に通行できるように、ご協力をお願いします。

● **【問い合わせ】**建設部建設総務課(道路河川管理係)
☎0220(34)2365



森林へ太陽光発電設備を設置する際は確認を

令和5年4月から、森林に太陽光発電設備を設置する際に許可が必要となる開発面積の基準が変更されました。太陽光発電設備の設置を目的とした伐採(開発行為)に係る土地の面積が0・5haを超える

場合は、知事の林地開発許可が必要です。

● **【問い合わせ】**東部地方振興事務所登米地域事務所林業振興部(森林整備班)
☎0220(22)6125

**登米・栗原・一関・平泉
合同婚活事業を開催**

● **婚活&恋活向け男女別魅力アップセミナー**

● **【日時】**6月11日(日)▼男性 午前10時30分〜正午▼女性 午後1時30分〜3時

● **【場所】**一関文化センター(一関市)

● **【対象者】**25〜35歳の独身の人

● **【参加費】**無料

● **【定員】**男女各20人

● **トキメキ縁だめし〜出会い・交流イベント〜**

● **【日時】**6月25日(日)午後1時〜5時

● **【場所】**花と泉の公園(一関市)

● **【参加費】**▼男性 3千円▼女性 2千円

● **【対象者】**▼男性 25〜35歳(4市町在住者)▼女性 25〜35歳(居住地不問)

● **【定員】**男女各12人(応募多数の場合は抽選)

● **共通事項**

● **【申込期限】**6月2日(金)

● **【申し込み・問い合わせ】**まち

づくり推進部観光シテイプロモーション課(ふるさと定住係)
☎0220(23)7331



**消費税のインボイス
制度に関する説明会**

佐沼税務署では、事業者を対象に消費税のインボイス制度説明会および登録申請相談会を開催します。

登録申請手続をサポートする登録申請相談会は、希望する人を対象に、説明会後に引き続き開催します。

● **【日時】**①5月18日(木)②23日(火)／午後2時〜3時30分

● **【場所】**佐沼税務署(1階会議室)

● **【対象者】**①主に消費税の課税事業者②主に消費税の免税事

業者

● **【定員】**各10人(先着順)

● **【開催日】**の1週間前までに申し込みください。定員になり次第、受付を終了します

● **【申し込み・問い合わせ】**佐沼税務署
☎0220(22)2501

**ホッとサロンとめ
茶話会を開催**

● **茶話会**

がんで治療中の人や体験者、その家族が、ゆっくりとお茶を飲みながら気持ちをお話しし、情報提供し、支え合う場所です。

● **【日時】**毎月第2月曜日／午後1時30分〜3時

● ※10月、1月、2月は第3月曜日、12月は9日(土)に笑顔と元気の忘年会を開催します

● **【場所】**迫にぎわいセンター

● **小さな茶話会**

ウイッグ無料貸し出し、個別相談を実施しています。

● **【日時】**毎月第4月曜日／午前10時〜正午

● **【場所】**ホッとサロンとめ(登米町寺池道場20-1)

● **【問い合わせ】**ホッとサロンとめ(鈴木)／受付 午前9時〜午後6時

☎070(2011)0928

5月の納税

軽自動車税・・・全期
固定資産税・・・1期
国民健康保険税・・・1期
介護保険料・・・1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 5月31日(水)

登米市の人口・世帯数

(令和5年3月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,655	9,449	9,912	19,361	(▲86)
登米	1,724	2,114	2,303	4,417	(▲9)
東和	2,226	2,756	2,823	5,579	(▲33)
中田	5,281	7,421	7,644	15,065	(▲66)
豊里	2,141	3,044	3,074	6,118	(▲38)
米山	2,801	4,139	4,207	8,346	(▲13)
石越	1,517	2,185	2,186	4,371	(▲28)
南方	2,723	3,937	4,116	8,053	(▲27)
津山	1,112	1,388	1,530	2,918	(▲11)
合計	27,180	36,433	37,795	74,228	(▲311)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和5年3月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R5	R4	増減数
人身事故発生件数	25件	18件	7件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	28人	21人	7人
物損事故発生件数	291件	314件	▲23件

※R5年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

5月11日から春の交通安全運動が始まります。運動の主役は市民の皆さんです。交通事故に遭わない、起こさないために正しい交通ルールとマナーの実践を習慣付けましょう。

3月の災害件数

火災 **救急** **救助**
13件 **309件** **5件**

令和5年累計 (20件) (976件) (10件)

前年同月 9件 303件 8件

※市内では、3月に13件の火災が発生しています。火災予防に務め安心して暮らせる地域づくりをめざしましょう。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

気軽にございん
バドミントン卓球クラブ

不登校生とその家族を対象に、バドミントン・卓球クラブを開催します。

【日時】4月23日(日)、30日(日)、5月7日(日)、12日(金)、21日(日)、26日(金)／午後1時～4時(申込不要)

【場所】石森ふれあいセンター

【対象者】市内に住む不登校生と保護者

【参加費】無料

【持ち物】運動靴、着替え、タオル、飲み物など

※ラケット、シャトルは貸し出しもしています

【問い合わせ】NPO法人ございん

☎ 0220(22)5588
✉ info@tome-gozain.com

**介護支援専門員実務研修
受講試験を実施**

【試験日】10月8日(日)
【試験会場】仙台市内(予定)
【申込期間】6月1日(木)～26日(月)
※詳しくはホームページを確認ください
【問い合わせ】県社会福祉協議会研修課
☎ 0220(216)5382



宮城県社会福祉協議会
ホームページ

相談

**消費生活に関する
相談を受け付けます**

消費生活相談窓口は、消費者と事業者との間に発生した商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあつせんをしています。相談は無料で、専門の相談員が電話か対面での相談に応じます。一人で悩まず、早めに相談ください。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階)
☎ 0220(58)2117
【相談時間】月～金曜日/午前

9時～午後4時
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

**生活や仕事などの
悩み相談に応じます**

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。相談は無料で秘密は守られます。
【日時】①5月9日(火)②5月23日(火)／午前10時～午後4時
【場所】①登米公民館②米川公民館

【問い合わせ】そ・えーる登米
☎ 0220(23)8610
FAX 0220(23)8665

**一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談**

【日時】5月26日(金)午後1時～3時50分
【場所】迫にぎわいセンター
【担当】開発育子(司法書士)
【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117

※電話で予約してください
【相談料】無料
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118



ときめき人

Tokimeki bito

音楽の楽しさ、伝えたい



市内外の小学4年～中学3年で構成する「登米ジュニア吹奏楽団」と、卒団生の皆さん。



登米ジュニア吹奏楽団フェイスブック

「3年前に止まってしまった時計が、今日からまた、動き始めます」3月19日に登米祝祭劇場で開催された、登米ジュニア吹奏楽団スプリングコンサートのオープニングメッセージです。

2016年に発足した「登米ジュニア吹奏楽団」(只野正昭団長)。初心者も経験者も、音楽が好きな仲間が集まり一緒に吹奏楽を楽しもうという呼び掛けに、参加する子どもたちは増え、活動は軌道に乗っていきました。念願の単独演奏会の開催を目指して練習に励んでいた団員たちに立ちはだかったのは、新型コロナという大きな壁でした。2020年3月、学校は休校となり、部活や吹奏楽団の活動はすべて中止に。無観客での演奏会を開くなど細々と活動を続けていたものの、新規入団者はほ

とんどなく、団員数は45人から11人まで減ってしまいました。「この3年で、子どもたちを取り巻く環境や吹奏楽への関わり方は大きく変わってしまった。今回の演奏会に再起をかける」と意気込みを語った只野団長。コンサート当日、卒団した高校生や大学生と共に練習を積み重ねてきた団員たちの演奏に、会場は観客の笑顔といつまでも鳴り止まない拍手の音で包まれました。

「私たちの活動は、家族、学校、ボランティアスタッフなど多くの人の協力により成り立っています。一生懸命練習し、たくさんの人に演奏する姿を見ていただくことで、音楽の輪をもっと大きく広げていきたい」と話す団員の笑顔は、仲間と共に音楽を奏でる喜びにあふれていました。

編集後記

▼3年前、一度は置いた筆を再び執ることに。3年ぶりに戻ってきました。これからまたどんな新しい出会いが待っているのか楽しみにしながら、皆さんからのホットな情報もお待ちしております。(高橋)

▼4月から広報係に異動してきました。初めてさわる一眼レフカメラや編集ソフトなど、覚えなければいけないことも多いですが、読みやすい広報紙を作成するため頑張ります。(木戸浦)

▼広報係から異動になりました。1年という短い間でしたが、たくさんの人に協力していただき、本当に感謝しています。広報係で学んだことを、これからの仕事に生かしていきたいと思っています。(白石)

▼別部署へ異動になりました。市の今を伝える情報源として、このまちがまた好きになる広報紙になるよう頑張ってきました。取材でお世話になった皆さん、読んでくれた皆さんありがとうございます。(佐々木)

▼私はまだいます。(渡邊)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は公式ホームページでお知らせしています。)<https://www.city.tomiyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>

